

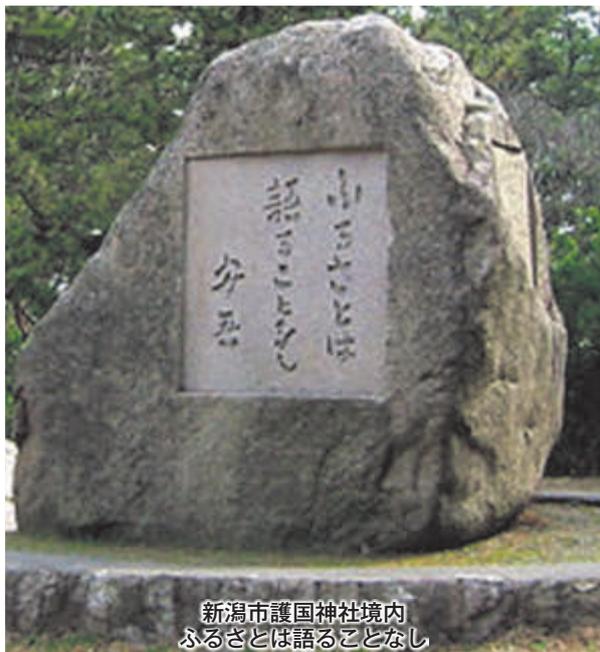
東洋大学校友会  
新潟県支部会報  
第31号

平成27年 8月30日発行

# 甬水

発行  
東洋大学校友会新潟県支部  
発行者 植木 宏  
発行所 〒943-0823  
上越市高土町2-6-16  
TEL 025-523-5847  
印刷・製本 株式会社 本間印刷所

## 郷土・母校の文豪坂口安吾の石碑を訪ねて



新潟市護国神社境内  
ふるさとを語ることなし



安吾生誕の地の石碑  
新潟市西大畑

小説「石の思い」の一節  
「私のふるさとには空、海と、松林だった。  
そして吹く風であり風の音だった。」

(写真は下越地区より提供)

### ●●● 巻頭言 あいさつ ●●●



支部長 植木 宏  
S31年文学部史学科卒

東洋大学校友会新潟県支部会員の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素は校友会支部活動にご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成27年度支部会報「甬水」第31号をお届けいたします。この会報から支部の活動や、校友諸子の活躍・話題などを身近に感じていただければ幸いです。

母校大学は、文部科学省が平成26年度より実施の、教育改革と国際化を進める「スーパーグローバル大学創成支援事業のタイプB（グローバル化牽引型）」に申請し、厳しい審査を経て採択されました。タイプBには全国の国公私立大学から93校（私大38校）の申請があり、うち24校（私大12校）が採択されたものです。今後10年間にわたり国から補助金を受け、グローバル人材の育成に向けて新たな取り組みが始まります。

スポーツ面では、会員の皆様からご支援をいただいております、新年の幕開けを告げる箱根駅伝では、強豪ひしめく中で3位入賞と健闘しました。また陸上部の桐生祥秀選手や水泳部の萩野公介選手をはじめ、多くの選手達が世界の舞台で活躍しております。最近では大相撲名古屋場所で十両優勝を果たした御嶽海（平成27年3月卒）の活躍も楽しみです。

さて、昨年は、明治27年に産声をあげた東洋大学校友会が120周年を迎えました。9月7日の記念式典には、会場の井上円了ホールに全国61支部から1,200人程の校友が集い、盛大に開催されました。120年の歴史と伝統を築いてこられた先輩校友各位のご尽力に思いを馳せながらも、内面的には現在の校友会活動が大変厳しい環境に置かれていることを思うとき、今、東洋大学の冠をかぶる者として、「大学あつての校友会」を念頭におきながら、活動を繋げなければという思いを強くした式典でもありました。

母校大学は今、私たち校友に精一杯の元気を与えてくれています。校友として母校を支えるには校友会活動が必要です。そのためには積極的に活動に参加され、さらに会費納入者の増員に向けてご尽力いただくことが大切です。そして大学と校友会本部・支部が真の一体感を持って、未来に向かって羽ばたかねばなりません。校友会活動の活性化に皆様から更なるご支援をいただきたく重ねてお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

最後になりましたが、「甬水」に玉稿をお寄せくださった各位と編集委員の労苦に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

# 平成26年度 第83回総会 下越にて開催

平成26年 7月26日 チサンホテル&コンファレンスセンター



高崎弘子氏の校歌独唱で開始



植木支部長挨拶



羽島校友会会長挨拶



市島甫水会新潟支部長祝辞



飯吉城西支部長祝辞

## 支部総会会務報告

司会進行 新藤幸雄

- 1. 開会のことば 本間直彦
  - 2. 物故者への黙禱
  - 3. 校歌独唱 高崎弘子
  - 4. 支部長挨拶 植木 宏
  - 5. 校友会本部挨拶 羽島知之 様
  - 6. 祝 辞 市島清貴 様
  - 7. 祝 辞 飯吉伸一 様
  - 8. 議長選出
  - 9. 議 事
    - ①平成25年度会務報告 山崎次男
    - ②平成25年度会計報告 米山康久
    - ③平成25年度監査報告 小島正弘
    - ④平成26年度事業計画案 中川一成
    - ⑤平成26年度予算案 米山康久
    - ⑥その他 小島正弘
  - 10. 閉会
  - 11. 特別企画 進行 斎藤 淳  
校友会活性化に向けたワークショップ
  - 12. 記念写真
  - 13. 懇親会 司会進行 小林広明
  - 14. 校歌斉唱 歌唱指導 高崎弘子
  - 15. 万歳三唱 内田美磋子
  - 16. 閉会の挨拶 小島正弘
- 新潟県支部校友会員の皆様、本当に有難うございました。



山崎議長で議事開始



特別企画ワークショップ



安藤顧問の乾杯で懇親会開始



高崎氏の音頭で元気よく校歌斉唱



小嶋副支部長の閉会の挨拶で無事終了

## 校友会活性化に向けたワークショップが26年度総会で開催されました。

### アンケート結果

#### 1. あなたについてお尋ねします

- 住まいは、 ①上越地区(7) ②中越地区(7)  
③下越地区(12)
- 性別は、 ①男(17) ②女(1)
- 年齢は、 ①20代 ②30代 ③40代(1)  
④50代(6) ⑤60代(10)  
⑥70代以上(10)

#### 2. 校友会総会への参加は

- ①初めて(6) ②2回目(2) ③3回目(2)  
④4回目(2) ⑤5回目(16)

#### 3. 今年の総会への参加理由

- ①新潟市で開催されるから(6)  
②毎年参加しているから(11)  
③日程の都合が合った(7)  
④その他((3) )

#### 4. 今回の総会はいかがでしたか

- ①とても良かった(2) ②良かった(16)  
③どちらともいえない(5) ④悪かった(2)  
⑤とても悪かった

#### 5. 今回の総会に参加して、校友会の活動内容を知ることができましたか

- ①そう思う(19) ②どちらともいえない(7)  
③そう思わない

#### 6. 特別企画(ワークショップ)はいかがでしたか

- ①とても良かった(6) ②良かった(11)  
③どちらともいえない(8) ④悪かった  
⑤とても悪かった

#### 7. 今回の総会の参加費をどうお考えですか

- ①高すぎる(5) ②やや高い(12) ③妥当(10)  
④やや安い ⑤安すぎる

#### 8. 総会の開催時期の希望はありますか

- ①6月 ②7月(5) ③8月(13) ④9月(1)  
⑤10月(1) ⑥特になし(5)

具体的な希望があれば(日曜日( ) )

#### 9. 会費の納入状況をお聞かせください

- ①終身会員(7) ②毎年納入(16)  
③なるべく納入するようにしている(5)  
④納入していない



お互い結果を発表しあいました

### ワークショップで出された意見(抜粋)

- 卒年同期の横のつながりが大切。
- 地域の校友組織づくり。(上越支部の独自活動など)
- 新潟県の地理的特性で、移動時間とそれに要する経費がネックでは。
- 魅力ある支部活動・行事という問題
- 地区ごとにリーダーを育てることも
- 総会は、6月・9月がよい。土曜日より日曜日が集まりやすいのでは。
- 会費は高いような気がする。(写真も)
- 懇親会中心にしては
- 地域の名簿があれば、人が集めやすい。
- 女性を集める方法を考える



各テーブルに分かれての意見交換

### アンケート自由意見(抜粋)

- 女性の参加が少ないのが残念です。女性の出席は難しいのでしょうか。
- やはり定時(8月第4日曜日)がよかった。
- 校友会長の話が長く、メインのワークショップの時間が少ないのが残念だった。
- 「物故者の黙とう」がありましたが、やるのであれば城西支部のように「訃報」として掲載するとか、口頭で「人数」等だけでも報告された方がよいと思います。
- 大変良かったです。感謝です。
- お互いの話ができ良かったです。今後に生かします。
- もっと若い世代が参加できれば…  
もっと女性会員の参加があれば…
- いろいろな意見・発言があって良かったと思います。
- 活性化を図り、若年層の参加の促進をすすめる。
- 若い人たちが出やすい。日程時間を工夫してください。

平成26年度 東洋大学校友会新潟県支部収支計算書
(自:平成26年4月1日~至:平成27年3月31日)

Table with columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減, 摘要. Includes sub-sections for 収入の部 and 支出の部.

Table with columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減, 摘要. Includes sub-sections for 収入の部 and 支出の部.

上記のとおりご報告いたします。

平成27年4月5日

上記決算報告について監査した結果、適正であると認めます。

平成27年4月5日

支部長 植木 宏 (印) 会計担当 石田 秀男 (印) 監査 中川 一成 (印)

平成26年度 会務報告

平成26年

- 4月19日(土) 会報「甬水」第30号編集会議、出席6人(上越市)
4月29日(火・祝) 県支部第1回役員会 出席16人(直江津学びの交流館)
5月24日(土) 東洋大学校友会代議員会 出席2人
6月7日(土) 東京城西支部総会出席(支部長)
6月8日(日) 県支部第2回役員会 出席15人(直江津学びの交流館)
7月13日(日) 東洋大学校友会創立120周年の内容 など
7月26日(土) 第83回新潟県支部総会(新潟市・別記会報「甬水」31号)
8月3日(日) 県支部第3回役員会 出席6人
8月19日(火) 「山古志合宿」激励訪問(支部役員)
8月24日(日) 東京城東支部、長岡地区へ研修旅行
8月30日(土) 東洋大学新潟四聖の会総会出席(支部長・新潟市)
9月6日(土) 全国支部長会議出席(本部)
9月7日(日) 校友会創立120周年記念式典・祝賀会(県支部数名参加)
9月21日(日) 県レディスクラブ「女性の集い」集会(長岡市)参加18人
10月19日(日) 村川健二副支部長逝去(10月9日)の報告を受け、自宅へ弔問(支部役員)
11月30日(日) 県支部第4回役員会、懇親会(直江津11人)
平成26年の事業の総括と反省
平成27年
2月3日(火) 27年度事業について打合わせ会
2月17日(火) 安吾忌(新潟市)
3月10日(火) 27年度支部総会等の事業について協議(上越役員)

その他

- ・上越:校友会総会・懇談会・校友会バザーに協力
・長岡:米百俵まつり(円了役)
・大学対抗ゴルフ大会
・各地区別会議など

平成27年度 東洋大学校友会新潟県支部収支予算書(案)
(自:平成27年4月1日~至:平成28年3月31日)

Table with columns: 科目, 平成27年度予算案(イ), 平成26年度予算額(ロ), 平成26年度決算額(ハ), 増減(イ-ロ), 摘要.

Table with columns: 科目, 平成27年度予算案(イ), 平成26年度予算額(ロ), 平成26年度決算額(ハ), 増減(イ-ロ), 摘要.

平成27年度 事業計画案
(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

1 活動計画

- 4月5日(日) 会報「甬水」編集会議(上越市:関係者)
5月23日(土) 全国支部長会議
24日(日) 校友大会
5月31日(日) 上越地区役員会
県支部総会の原案作成ほか
第1回県支部役員会(直江津学びの交流館)
年間計画協議
6月7日(日) 第2回県支部役員会(総会の細部検討等、上越事務局)
6月27日(土) 東洋大学陸上競技部「山古志合宿」激励会
8月19日(水) 第84回新潟県支部総会(上越市 高陽荘)
支部長ほか役員及び代議員(5人)選出
支部会報「甬水」第31号の発行(年1回)
9月6日(日) 第3回県支部役員会(「甬水」発送、上越担当)
9月23日(水) 下越交流事業村上町屋の屏風巡りと汐美荘での懇親会
10月18日(日) 第11回大学対抗ゴルフ大会に県支部として参加(上越:妙高市)
レディスクラブ「女性の集い」(長岡市)
10月25日(日) 第4回県支部役員会(上越市)
12月6日(日) 27年度総括、新年度事業について意見交換ほか
新潟安吾忌
2月17日(水) 第5回県支部役員会(直江津学びの交流館)
2月28日(日) 上越地区から下越地区へ事務引継ぎ
その他日程未定 長岡:米百俵まつり・円了役、レディス会議、地区別会議など

2 会員相互の親睦

総会、忘年会、地区別会議及びゴルフなど各種会合・催物を開催

3 組織の拡充

・地区ごとに活動を展開、名簿整理、会費会員の増員、レディス会員の堀起し

4 甬水会県支部、東京城西支部などとの交流推進

5 東洋大学運動部、文化部の県内活動に対する応援 山古志合宿支援

6 校友会ブログの利活用